

(様式2)

受付番号	
※記載不要	

令和5年度「中小企業地域経済政策推進事業費補助金（地域DX促進環境整備事業）」
提案書

1. 補助事業の目的及び内容（事業の実施方法）
（1）補助事業の実施方法
* 募集要領の「1. 事業概要」の「1-3. 事業内容」の項目①～⑩ごとに、具体的な実施方法及び内容を記載の上、補助事業の目的をどのように達成するか記載してください。 * 本事業の成果を高めるための具体的な提案を記載してください。 * 効果的・有意義なものとするための実施上の工夫があれば記載してください。
（2）実施体制
* 実施責任者略歴、研究員数等及び実施者の業務内容 * 外注、委託（コンソーシアム）を予定しているのであればその内容（申請者自身が行う業務内容（企画、立案及び業務管理部分については申請者自身が行う必要がある）、相手先の名称、相手先の選定方法、予定金額等も含む） * 業務管理費に対する委託・外注費の合計の割合が50%を超える場合は、相当な理由がわかる内容（「委託・外注費の額の割合が50%を超える理由書」（様式3）を提出すること。） ※グループ企業（補助事業事務処理マニュアル34ページに記載のグループ企業をいう。）との取引であることのみを選定理由とする委託、外注（再委託及びそれ以下の委託を含む）は認めない。
（3）補助事業の効果
* 本事業を実施した場合、期待される効果を記載してください。
2. 補助事業の開始及び完了予定日（スケジュール）（1.（1）の実施が月別に分かること）
* 本事業の事業開始日（交付決定日）は、令和5年4月頃になる見込みです。
3. 申請者概要
（1）申請者の営む主な事業
別添、会社概要（パンフレット）のとおり * 会社概要を作成していない場合、申請者の営む主な事業を記載してください。
（2）申請者の財務状況

別添、財務諸表のとおり

* 特記事項等がある場合には併せて記載してください。

(3) 事業実績

類似事業の実績

- ・ 事業名、事業概要、実施年度、発注者等（自主事業の場合はその旨）
- ・ 過去に実施した類似事業に関し、遅滞なく処理を進められたか等

4. 補助金見込額等

* 公募申請時点での見込みを記載ください。（採択後、経済産業省と調整した上で決定することとなります。）

○積算内訳

(単位：円)

経費区分及び内訳	補助事業に要する経費	補助対象経費	補助金申請額
令和5年度「中小企業地域経済政策推進事業費補助金（地域DX促進環境整備事業）」			
I. 事業費(補助予定件数：20件) 地域DX支援活動型 ・ 広域型 補助率：10/10 補助上限額：3,200万円 地域デジタルイノベーション実証型 ・ 2社以上4社以下の連携による実証型 補助率： 中小企業 2/3 非中小企業 1/2 補助上限額： 中小企業 1,300万円 非中小企業：1,000万円	0000	0000	0000
II. 業務管理費①(補助率：定額) ※委託・外注費を除く	0000	0000	0000
人件費 旅費	0000	0000	0000

謝金（消費税等対象外）	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
備品費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
一般管理費（〇％）	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
* 募集要領の「7. 補助対象経費の計上」の「7-3. 補助対象経費からの消費税額の除外）のとおり補助対象経費は、原則、消費税等を除外して計上してください。			
Ⅲ. 業務管理費②（補助率：定額）	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
委託・外注費	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇
合計（補助金見込額）	〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇

* 業務管理費の経費区分のうち、委託・外注費については、他の経費と区分を分けてください。

* 補助率は、募集要領の「2. 補助金の交付の要件」の「2-2. 補助率・補助額」の記載のとおりとしてください。

補助金申請額の小数点以下の端数は切り捨てた金額を記載してください。

○資金計画

補助事業に要する経費 〇〇〇〇円

うち補助金充当（予定）額 〇〇〇〇円

（精算払までの期間は、自己資金で支弁予定

Or 自己資金での立替えが困難なことから概算払の要望有）

金融機関等からの借入れ（予定）額 〇〇〇〇円

（借入条件：補助事業取得財産の担保予定 有・無）

自己資金充当額 〇〇〇〇円

収入金 〇〇〇〇円

（該当する場合のみ記載のうえ、収入金の詳細について記載すること）